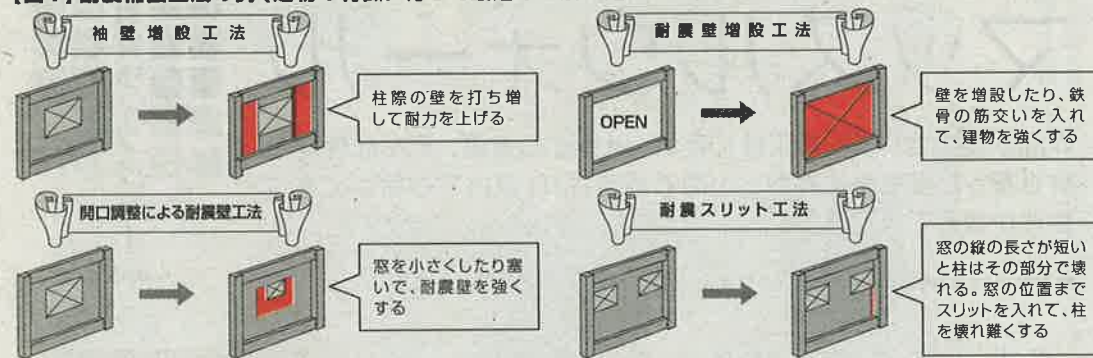


【図1】耐震補強工法の例（建物の特徴に応じて最適な工法が選ばれる）



耐震診断・補強について、
誰に相談したらいいですか？
沖縄県建築設計サポート
センターのホームページを
開くと、「沖縄県耐震技術

Human Communication
NPO法人
沖縄県建築設計
サポートセンターに
聞きました
vol.003

「耐震スリット工法」は、柱
その②柱のねばり強さを
向上させる
その①建物の耐力を
増大させる
耐震補強には図1のよう
な、様々な方法があります。
「袖壁増設工法」（袖壁は、
柱と一体化した部分的な壁
のこと）、「開口調整による
耐震壁工法」「耐震壁増設
工法」の3つは、いずれも
建物の強度を高めて地震に
耐えるようにする方法です。
ただし耐震壁増設工法は、
戸建て住宅のような小規模
な建物では、壁をバランス
良く配置しないと、地震力
の集中を招いてしまうので
注意が必要です。
工事単価は壁面積1平方
メートル当たり、平均的に
3〜6万円になります（文
部科学省「学校施設の耐震
補強マニュアル」より）。

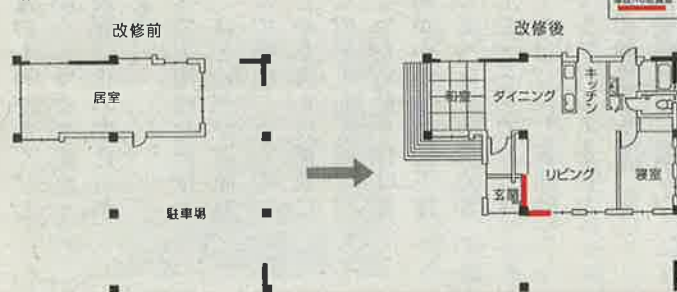
「耐震スリット工法」は、柱
その②柱のねばり強さを
向上させる
その①建物の耐力を
増大させる
耐震補強には図1のよう
な、様々な方法があります。
「袖壁増設工法」（袖壁は、
柱と一体化した部分的な壁
のこと）、「開口調整による
耐震壁工法」「耐震壁増設
工法」の3つは、いずれも
建物の強度を高めて地震に
耐えるようにする方法です。
ただし耐震壁増設工法は、
戸建て住宅のような小規模
な建物では、壁をバランス
良く配置しないと、地震力
の集中を招いてしまうので
注意が必要です。
工事単価は壁面積1平方
メートル当たり、平均的に
3〜6万円になります（文
部科学省「学校施設の耐震
補強マニュアル」より）。

【写真1】耐震改修した住宅



【図2】同住宅の1階平面図

1階のピロティに袖壁を増設し、リビングや寝室を設けた事例



の変形能力を高めて、地震
エネルギーを吸収させます。
工事単価はスリット1メー
トル当たり約2万円です。
このほか、柱に十分な帯
筋や溶接金網を巻いて柱を
太くする、鉄板を巻いてね
ばり強くする、専用の繊維
シートを巻くなどの方法が
ありますが、工事費は比較
的高価になります。

耐震補強の実例が
あれば教えてください

サポートセンターでの実
例として、写真1に示した
住宅は「新耐震」の翌年、
1982年に建築確認を受
けた建物で、当初、1階の
大部分はピロティで駐車場
として使用していました。
2011年に行われた改
修工事で、2階はそのまま
にして、図2に示したよう
に1階のピロティに袖壁を
増設することで、建物の耐
震性能の向上を図るとも

民間住宅の耐震診断・改修の補助制度について ～那覇市・浦添市・うるま市で実施～

昭和56年6月1日より前に着工した鉄筋コンクリート造の戸建て住宅、共同
住宅、長屋住宅を対象に、耐震診断・改修の補助制度があります。詳細は下記
までお問い合わせください。なお、今年度は耐震診断が対象です。

沖縄県建築設計サポートセンター 電話098-879-1020
http://www.okiken.asia/

那覇市建築指導課 電話098-951-3244
浦添市建築課 電話098-876-1234（代表）
うるま市建築指導課 電話098-965-5601

に、リビングや寝室を設け
て、2世帯住宅にしました。
このような耐震改修認定
の仕組みは、「沖縄県耐震
改修促進計画」に基づいて
「新耐震設計法」に準拠し
て構造の安全を認定するも
ので、柱で囲まれたピロテ
イ部分の増築が大変やりや
すくなりました。
なお、2階のベランダで、
同じように柱で囲まれた部
分に増築する場合も、1階
の耐力が十分あれば可能で
す。詳しくは沖縄県建築設
計サポートセンターまでお
問い合わせください。
* 耐震診断・耐震補強につ
いての解説は今回で終わり
ます。地震はいつ、どこで
起こるか予測ができません。
ご家族でよく話し合って、
わが家の安全・安心を築い
ていただけたら幸いです。

今回は地震とともにやって来る津波への対策について解説します。